■開設年度	■開講部局
2013	共通教育

■科目名

海外研修基礎コースinカナダ・アルバータ(大自然を学ぶ)

■英語科目名

Basic Course of Overseas Study Tour in Alberta,Canada

■前後期	■開講区分	■科目形態	■単位数
前期	集中	講義	2

■（２５年度以降入学生）中分類	■（２５年度以降入学生）小分類
a．実践・判断・精神力	4．国際交流を学ぶ
■（２４年度以前入学生）大分類	■（２４年度以前入学生）中分類
教養科目	人間教育科目

■受講学部学科

全

■担当教員	■担当教員所属
井手祐二	北米教育研究センター
■連絡先（TEL）	■連絡先（MAIL）
010-1-408-832-4940	ide@rdc.kagoshima-u.ac.jp

■オフィスアワー（授業時間外の対応）

メールにて随時対応する。

■共同担当教員

石原田秀一（産学官連携推進機構ベンチャービジネス部門）

■メインキーワード	■サブキーワード
自己の確立	コミュニケーション能力の修得

■授業概要（目的・内容・方法）

目的：世界の価値観を学び、勉学や人生に対する目標を定めるマインドセットを持つことを目的とする。
内容と方法：遠隔講義による事前学習の後、5泊6日で自然環境と天然資源が豊かなカナダアルバータ州にて、大学訪問、企業訪問、学生交流、研究所訪問、日本人プロフェッショナルによる講義などを行う。　帰国後、報告書をまとめ報告会を開催する。

■学習目標

カナダで活躍する研究者や日本人プロフェッショナルとのディスカッションおよび学生交流を通して、異なる文化や価値観を体験し、国際的な広い視野を身に付けると共に、人生や勉学に対する目標を定め、自己実現の基礎とする。　日本人としてまた国際人として、海外で活躍できるプロフェッショナルになるための、スキル、経歴、人格などを理解する。

■授業計画（１５回に分け、回数、授業内容、自学自習等）

2013年　8月17月（土）日本出発・同日エドモントン到着
　　8月25日（日）エドモントン出発　　8月26日（月）日本到着
第１回　遠隔事前講義　カナダ・アルバータ研修の概要
第２回　遠隔事前講義　カナダの歴史と文化
第３回　遠隔事前講義　カナダの大学と産業
第４回　遠隔事前講義　海外研修に対する準備と心構え
第５回　　１日目　エドモントン到着　現地講義　オリエンテーション
　　２日目　アルバータ大学キャンパス見学、エドモントン市内見学
第６回　　３日目　アルバータ大学訪問（先住民族学部での講義）
第７回　　３日目　アルバータ大学訪問（教育学部での講義、講演会または学生交流会）
第８回　　４日目　野鳥保護施設(Ellis Bird Farm)、バッドランド地方訪問
第９回　　４日目　恐竜と古生物の変遷（Royal Tyrrell Museum訪問）
第１０回　５日目　カナダ国立北方森林研究所、Royal Alberta Museum訪問
第１１回　５日目　ゴミ処理施設(Waste Management Centre）、建設会社（LANDMARK)
第１２回　６日目　カルガリー大学キャンパス見学、Diamond Gas Management Canada訪問
第１３回　７日目　造山活動、河川、森林保護（バンフ国立公園）
第１４回　７日目　氷河の生成と衰退（コロンビア大氷原）
第１５回　８日目　野生動物の保護（ジャスパー国立公園）

帰国後に研修のまとめと報告書作成
別途、帰国後の報告会を開催します。受け入れ先の都合で、訪問先やスケジュールの変更があります。

■授業外学習(予習・復習)

事前学習会の資料に基づいて、自己学習を行う。

■受講要件	■成績の評価基準
1）「国際プロフェッショナル概論」または「国際イノベーション概論」の受講生を優先する。 2）規律正しい団体行動がとれること。 3）海外研修に関わる個人的な経費（旅費、宿泊費、食費など）を負担できること。 4）パスポート申請および海外旅行傷害保険に加入すること。	事前講義の小レポート(20%)、研修後の個人レポート(50%)、研修への取り組み意欲と態度など(30%)で評価する。
■教科書	■参考書
事前学習資料を配布し、テキストとして使用する。	特になし

■その他

・共通教育掲示板で募集案内を掲載する。
・参加者共同で研修報告書をまとめる。
・参加費用：旅費、宿泊費、食費など約30万円。
・鹿児島大学海外研修支援事業申請予定(15万円補助)。
・日本学生支援機構留学生交流支援制度(短期派遣)採択プログラム(8万円補助)
(但し英語基準、成績基準、家計基準あり)